

令和8年9月8日

中小企業技術振興課  
直 通：092-643-3433  
内 線：3727、3725  
担 当：池田、石川

## 最新シミュレーションソフト「Simcenter」導入に伴う オープニングセミナーを開催！

～ ものづくり企業のデジタル化を推進！開発期間の短縮と品質向上へ ～

県工業技術センターでは、シーメンス社の「複合シミュレーションソフト Simcenter(シムセンター)」の導入を記念してセミナーを開催します。

Simcenter は、金属3Dプリンタ※<sup>1</sup>による造形や熱処理※<sup>2</sup>など、ものづくりにおける複雑な現象を複合的にシミュレーション※<sup>3</sup>できるソフトウェアです。

実際の製造工程で生じる現象を精巧に再現できることから、高精度な予測が可能となり、設計開発期間の短縮や品質向上などが期待されます。

センターでは、Simcenter を活用し、県内ものづくり中小企業の技術力・開発力の高度化を支援していきます。

※1…金属粉末を積層して成形する技術

※2…金属などの材料に「加熱」と「冷却」を加えて、強度や硬度を高めたりする加工技術

※3…相互作用を考慮したシミュレーション（温度変化に伴う膨張・収縮等）

- 1 日時 令和8年9月17日（木） 13：30～16：10
- 2 場所 福岡県工業技術センター  
機械電子研究所 2階 研修室（北九州市八幡西区則松3-6-1）
- 3 主な内容 ※詳細は別添のチラシをご参照ください。  
(1) 複合シミュレーションソフトを活用した製造業における設計開発  
シーメンス DI ソフトウェア <sup>ふくやま</sup> 福山 <sup>こうへい</sup> 航平 氏  
(2) 複合シミュレーションソフトを活用した企業支援のご紹介  
(3) 技術相談会
- 4 参加申し込み（参加費無料。ご関心のある方はどなたでもご参加いただけます。）  
下記URLまたは二次元コードから9月14日（月）までにお申し込みください。  
福岡県工業技術センターHP セミナー案内ページ

<https://www.fitc.pref.fukuoka.jp/jinzai-ikusei/simcenter.php>



★ 報道機関の皆さまへ

本イベントの取材を希望する場合は、9月16日（水）までに下記担当までご連絡ください。

福岡県工業技術センター 機械電子研究所 機械技術課 担当：山本、吉村

TEL：093-691-0260 FAX：093-691-0252 E-mail：yamamoto-k5099@fitc.pref.fukuoka.jp

## ○ 複合シミュレーションソフトについて

工業技術センターでは、これまで予測が難しかった金属 3D プリンタ、溶接、熱処理など、「熱」と「変形」が複合的に発生する高度なものづくり技術を再現できるシミュレーションソフトを導入いたしました。

本ソフトの導入により、製造前に歪みなどの不具合を高精度に予測することが可能となります。これにより、実機による試作回数の削減や開発期間の大幅な短縮、さらには歩留まり向上によるコスト削減に貢献いたします。

### 【活用例 金属 3D プリンタ】

金属3Dプリンタでは、金属粉末をレーザー加熱により溶かしながら立体を造形します。その際、溶けた金属が冷えて収縮することにより、造形品に変形(歪み)が生じます。今回導入したソフトウェアを活用すれば、「加熱・冷却時の熱の変化」と「それに伴う製品の変形」を同時にシミュレーションできるため、実際の現象を高精度に再現することができます。

下図は、3D プリンタによる自動車部品の形状予測結果です。変形の大きさに応じて「赤(大)⇒ 緑(中)⇒ 青(小)」と色分けされており、目標形状(黒線で図示)に比べて、部品に大きな歪みが生じていることが分かります。事前にシミュレーションを実施することで、歪みを抑えた製造方法や変形を見越した設計へと見直すことが可能です。

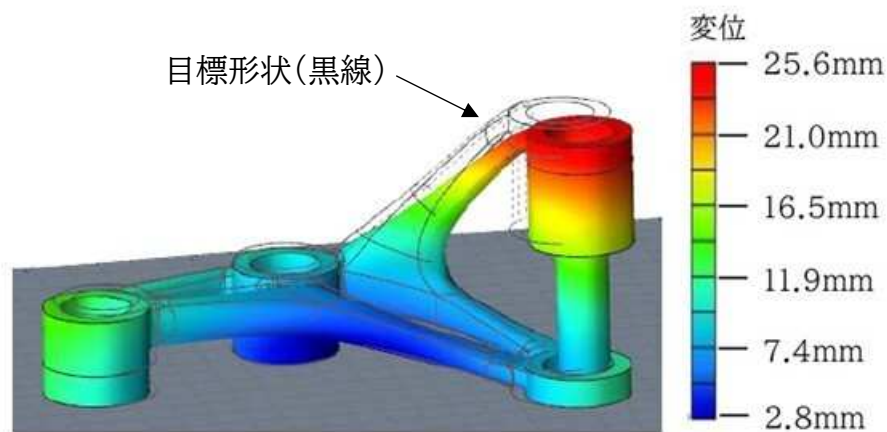


図 金属3D プリンタ造形品の形状予測  
( 予測結果:色あり、目標形状(黒線) )

当センターでは、「試作での割れや変形などの不具合に困っている」「最適な加工条件を事前に検証したい」といった、県内企業のみなさまからの技術相談に幅広く活用してまいります。また、本設備は開放機器としてご利用いただけますので、企業のみなさまご自身でご使用可能です(使用料 540 円/時間)。

CAEを活用した実践的なデジタルものづくり支援セミナー

# 複合シミュレーションソフト「Simcenter」 オープニングセミナー

ものづくりのデジタル化において、コンピューター上でシミュレーションを行うCAE(Computer Aided Engineering)を活用した設計や評価を行うことにより、設計の高精度化、試作にかかるコストの低減、開発期間の短縮が可能です。機械電子研究所では、ものづくり技術に関する多くの解析が可能な複合シミュレーションソフト「Simcenter」を導入しました。本セミナーでは「Simcenter」のご紹介と活用方法について説明します。これまでCAEを使われたことのない方、これからCAEの活用をご検討されている方も含めて、ご興味のある企業様は、ぜひご参加をお願いします。

日時 令和8年  
2026年

9月17日(木) 13:30～16:10  
当日受付 13:00開始

参加料  
無料

申込締切 令和8年 9月14日(月) お申込み方法は裏面をご覧ください

会場 福岡県工業技術センター 機械電子研究所 研修室

(〒807-0831 福岡県北九州市八幡西区則松3-6-1)

定員 会場40名(先着)、オンライン40名

※資料の配布は会場のみとなります。オンライン参加の方への配布はできませんのでご了承ください。

13:30～13:35

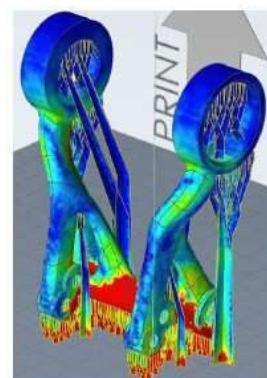
主催者挨拶 福岡県工業技術センター機械電子研究所 所長 谷川 義博

1

## Simcenterを活用した製造業における設計開発

シーメンス DIソフトウェア 営業本部 シミュレーション&テスト担当  
アカウントエグゼクティブ 福山 航平 氏

1つのライセンスで、構造強度、熱流体、金属積層造形、疲労などの技術分野で約180種類以上(パートナー製品を含む)の豊富なCAEツールを利用することが可能です。主要ソフトウェアの解析機能を紹介するとともに、活用による高度な設計技術について分かりやすく解説します。



金属積層造形の解析

2

15:15～15:25

## 複合シミュレーションソフトを活用した企業支援のご紹介

機械電子研究所 機械技術課 山本

3

15:25～15:35

## ふくおかCAE技術推進ネットワークについて

機械電子研究所 機械技術課 大内

4

15:40～16:10

## 技術相談会 ※現地参加の希望者のみ お気軽にご相談ください

主催 福岡県工業技術センター機械電子研究所、福岡県工業技術センタークラブ機械・電子技術部会

## 申込方法

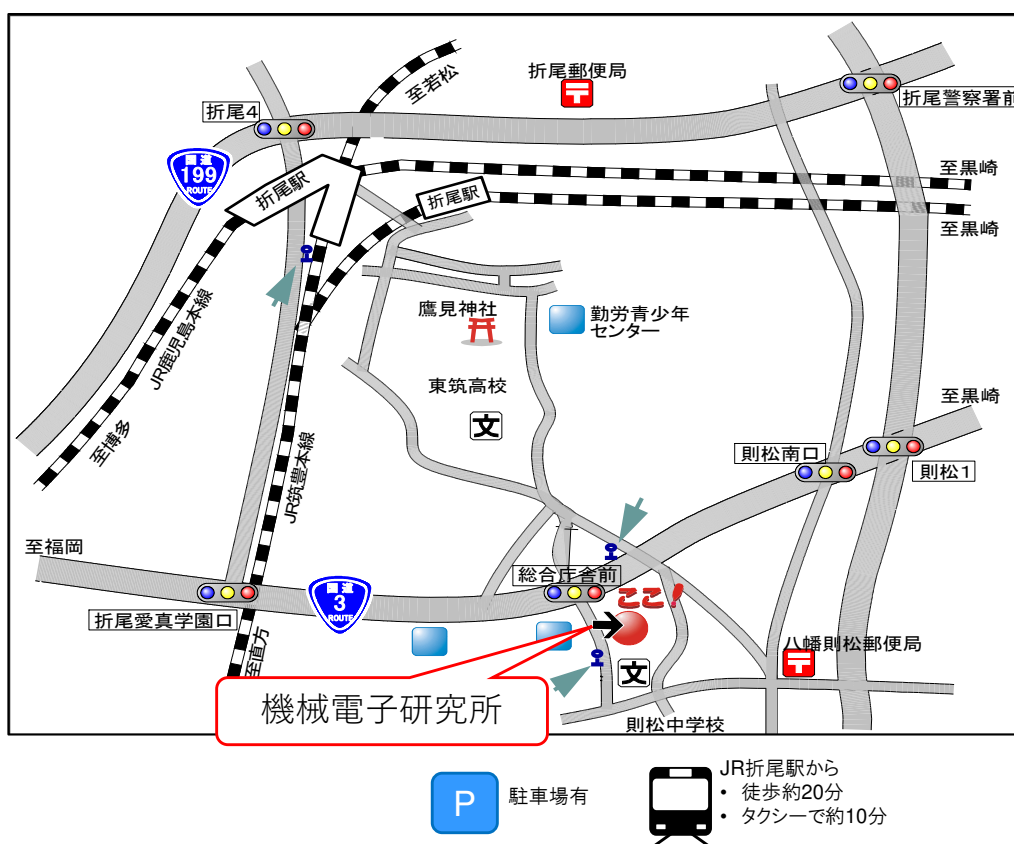
下記URLまたは右の2次元バーコードからお申し込みください。  
締切は、**令和8年9月14日(月)**といたします。  
オンラインで参加される方には後日事務局からオンライン参加のURLをお送りいたします。



<https://shinsei.pref.fukuoka.lg.jp/Q2VlyN7u>

## 会場ご案内

福岡県工業技術センター 機械電子研究所 研修室  
(福岡県北九州市八幡西区則松3-6-1)



## 申込・問合せ先

福岡県工業技術センター 機械電子研究所 機械技術課 (担当: 吉村、山本)  
TEL: 093-691-0260 / FAX: 093-691-0252  
E-mail: [yoshimur@fitc.pref.fukuoka.jp](mailto:yoshimur@fitc.pref.fukuoka.jp)  
<https://www.fitc.pref.fukuoka.jp>

※お申し込み頂いた個人情報については、本セミナーに関する確認・連絡以外の目的に使用いたしません。  
※駐車場台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。また、お車でお越しの際は、できるだけ乗り合わせてお越しく下さい。



所内には飲み物等の自動販売機がございませんので、飲み物等は各自でご持参ください。